

# 新生物に関するICD-9とICD-10 との間の変換表の作成とその利用

味木 和喜子\*<sup>1</sup> 津熊 秀明\*<sup>2</sup> 日山 興彦\*<sup>3</sup>  
大島 明\*<sup>4</sup> 花井 彩\*<sup>5</sup> 藤本 伊三郎\*<sup>6</sup>

## I はじめに

世界保健機関 (WHO) は、国際疾病分類 (ICD) を定期的に改定してきたが、わが国ではその第10回改訂版 (ICD-10)<sup>1)</sup> を死亡統計に1995年1月から使用することとした。ICDの改定にともない、わが国の多くの地域がん登録では、従来使用してきた国際疾病分類第9回改訂版 (ICD-9)<sup>2)</sup> を、ICD-10に変換していく必要があり、そのための変換表が必要となった。

われわれは、大阪府がん登録の資料を変換することを目的とし、米国国立がん研究所 (NCI) が作成した変換表を用いて、ICD-9の新生物の4桁コードを、ICD-10のそれに変換するための変換表を、病理組織情報がある場合およびそれがない場合の2種類作成した。さらに、大阪府がん登録の資料を用いて、2種類の変換表を用いた変換後のICD-10の集計値の違いを検討したので報告する。

## II 資料および方法

### (1) ICD-9コードからICD-10コードへの変換表 (病理組織情報がない場合)

米国NCIは、「ICD-9からICD-10への変換表」<sup>3)</sup> (以後「9→10」と略す) を1995年に発刊した。この「9→10」に日本語の用語を付し、表1に示した。

### (2) 病理組織情報を考慮した変換表

新生物を分類するために、がん登録ではWHOが発刊した国際疾病分類—腫瘍学 (ICD-O) を用いることが推奨されている。ICD-Oは、腫瘍の局在分類と形態学的分類から構成され、第1版 (ICD-O-1)<sup>4)</sup> はICD-9に、第2版 (ICD-O-2)<sup>5)</sup> はICD-10にそれぞれ対応している。米国NCIは、「ICD-O-1とICD-O-2との間の変換表」<sup>6)</sup> (以後「O-1→O-2」と略す) を1991年に発刊した。ICD-9コードに加えてICD-O-1の病理組織コード (ICD-O-1-M) をも考慮すれば、より正確なICD-10コードに変換できる場合があり、これらをまとめて表2に示した。この変換表の作成方法については、「III変換表とその使用成績」の項で述べる。

### (3) 2変換表間のICD-10に基づく集計値の比較

大阪府地域がん登録の1988～92年の罹患者123,304例の資料を、2種類の変換表を用いてICD-9からICD-10へ変換し、ICD-10集計値の違いを比較した。

## III 変換表とその使用成績

### (1) ICD-9コードのみの場合の変換表 (表1)

表1に、ICD-9からICD-10への4桁部位変

\* 1 大阪府立成人病センター調査部調査課集検整合係長 \* 2 同調査課長 \* 3 同前調査課長 \* 4 同調査部長  
\* 5 地域がん登録全国協議会事務局長 \* 6 同理事長

換表を示した。詳細部位でみると、大部分では、ICD-9からICD-10へ、1対1に対応していた。これらは、「対応」0で示した。

しかし、ICD-9で1コードであった部位が、ICD-10では細分類されている部位があった。これらのうち、それぞれのICD-10コードの前3桁が同じものは、「対応」1で示した。ま

た、ICD-10の前3桁が異なるものは、「対応」2で示した。「対応」1および2では、元の記述に戻ってコード化しなおすか、一定のコードに自動変換してしまうか、を決定する必要がある。「9→10」では、①発生頻度がより高いコード、あるいは、②その分類項目の中の詳細不詳のコード、を自動変換コードとして

表1 ICD-9からICD-10への4桁部位変換表

対応0：ICD-9からICD-10への対応が1対1

1：ICD-9からICD-10への対応が1対多（必要に応じて手で確認）、ICD-10コードの前3桁が同じ

2：ICD-9からICD-10への対応が1対多（必要に応じて手で確認）、ICD-10コードの前3桁が異なる

◎組織コードを考慮した変換表（表2）に含まれる部分

（悪性新生物）

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
140 口唇		C00 口唇
1400 上唇、粘膜皮膚境界線	0	C000 外(側)上唇
1401 下唇、粘膜皮膚境界線	0	C001 外(側)下唇
1403 上唇、内面	0	C003 上唇、内側面
1404 下唇、内面	0	C004 下唇、内側面
1405 上下不明の口唇、内面	0	C005 口唇、部位不明、内側面
1406 口唇交連（癒合）	0	C006 唇交連
1408 その他	0	C008 口唇の境界部病巣
1409 上下不明の口唇、粘膜皮膚境界線	0	C009 口唇、部位不明
141 舌		C01 舌根<基底>部 C02 その他および部位不明の舌
1410 舌基底	0	C019 舌根<基底>部
1411 舌背面	0	C020 舌背面
1412 舌尖および辺縁	0	C021 舌縁
1413 舌腹面	0	C022 舌下面
1414 舌の前3分の2、部位不明	0	C023 舌の前3分の2、部位不明
1415 接合域	0	C028 舌の境界部病巣
1416 舌扁桃	0	C024 舌扁桃
1418 その他	0	C028 舌の境界部病巣
1419 部位不明	0	C029 舌、部位不明
142 大唾液腺		C07 耳下腺 C08 その他および部位不明の大唾液腺
1420 耳下腺	0	C079 耳下腺
1421 顎下腺	0	C080 顎下腺
1422 舌下腺	0	C081 舌下腺
1428 その他	0	C088 大唾液腺の境界部病巣
1429 部位不明	0	C089 大唾液腺、部位不明
143 歯肉		C03 歯肉
1430 上顎歯肉	0	C030 上顎歯肉
1431 下顎歯肉	0	C031 下顎歯肉
1438 その他	0	C039 歯肉、部位不明
1439 部位不明	0	
144 口腔床		C04 口腔底
1440 前部	0	C040 前部口腔底
1441 側部	0	C041 側部口腔底
1448 その他	0	C048 口腔底、境界部病巣
1449 部位不明	0	C049 口腔底、部位不明
145 その他の部位および部位不明の口腔		C05 口蓋 C06 その他および部位不明の口腔
1450 頬粘膜	0	C060 頬粘膜
1451 口腔前庭	0	C061 口腔前庭
1452 硬口蓋	0	C050 硬口蓋
1453 軟口蓋	0	C051 軟口蓋
1454 口蓋垂	0	C052 口蓋垂
1455 口蓋、部位不明	1	C059 C058 口蓋、境界部病巣 C059 口蓋、部位不明
1456 臼歯部	0	C062 臼歯部
1458 その他	0	C068 その他および部位不明の口腔の境界部病巣
1459 部位不明	0	C069 口腔、部位不明

採用しており、その自動変換コードを表1の「自動変換コード」欄に示した。

(2) 病理組織コード(ICD-O-1-M)をも考慮した変換表(表2)

ICD-9コードに加え、ICD-O-1の病理組織コードを参照することにより、より正確な

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
146 中咽頭		C09 扁桃 C10 中咽頭
1460 扁桃	0	C099 扁桃、部位不明
1461 扁桃窩	0	C090 扁桃窩
1462 口蓋弓	0	C091 扁桃口蓋弓(前)(後)
1463 喉頭蓋谷	0	C100 喉頭蓋谷
1464 喉頭蓋ひだの前面	0	C101 喉頭蓋の前面
1465 接合域	0	C108 中咽頭の境界部病巣
1466 中咽頭側壁	0	C102 中咽頭側壁
1467 中咽頭後壁	0	C103 中咽頭後壁
1468 その他	1	C108 C104 縫裂 C108 中咽頭の境界部病巣
1469 部位不明	0	C109 中咽頭、部位不明
147 鼻<上>咽頭		C11 鼻<上>咽頭
1470 上壁	0	C110 鼻<上>咽頭上壁
1471 後壁	0	C111 鼻<上>咽頭後壁
1472 側壁	0	C112 鼻<上>咽頭側壁
1473 前壁	0	C113 鼻<上>咽頭前壁
1478 その他	0	C118 鼻<上>咽頭の境界部病巣
1479 部位不明	0	C119 鼻<上>咽頭、部位不明
148 下咽頭		C12 梨状陥凹<洞> C13 下咽頭
1480 後輪状軟骨部	0	C130 後輪状軟骨部
1481 梨状陥凹	0	C129 梨状陥凹<洞>
1482 披裂喉頭蓋ひだ、下咽頭面	0	C131 披裂喉頭蓋ひだ、下咽頭面
1483 後下咽頭壁	0	C132 下咽頭後壁
1488 その他	0	C138 下咽頭の境界部病巣
1489 部位不明	0	C139 下咽頭、部位不明
149 その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭		C14 その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭
1490 咽頭、部位不明	0	C140 咽頭、部位不明
1491 ワルダイヤー環<輪>	0	C142 ワルダイヤー環<Waldeyer><輪>
1498 その他	0	C148 口唇、口腔および咽頭の境界部病巣
1499 部位不明確	0	
150 食道		C15 食道
1500 頸部食道	0	C150 頸部食道
1501 胸部食道	0	C151 胸部食道
1502 腹部食道	0	C152 腹部食道
1503 上部食道	0	C153 上部食道
1504 中部食道	0	C154 中部食道
1505 下部食道	0	C155 下部食道
1508 その他	0	C158 食道の境界部病巣
1509 部位不明	0	C159 食道、部位不明
151 胃		C16 胃
1510 噴門	0	C160 噴門
1511 幽門	0	C164 幽門
1512 幽門前庭	0	C163 幽門前庭
1513 胃底部	0	C161 胃底部
1514 胃体部	0	C162 胃体部
1515 小弯、詳細不明	0	C165 胃小弯、部位不明
1516 大弯、詳細不明	0	C166 胃大弯、部位不明
1518 その他	0	C168 胃の境界部病巣
1519 部位不明	0	C169 胃、部位不明
152 小腸、十二指腸を含む		C17 小腸
1520 十二指腸	0	C170 十二指腸
1521 空腸	0	C171 空腸
1522 回腸	0	C172 回腸
1523 メッケル憩室	0	C173 メッケル<Meckel>憩室
1528 その他	0	C178 小腸の境界部病巣
1529 部位不明	0	C179 小腸、部位不明

ICD-10コードに自動変換できる場合は、表1のICD-9コードの左の枠外に@印でそれを示すとともに、表2に、対応する病理組織コードを併記した。

1) 局在分類がより詳細になった場合「O-1→O-2」では、ICD-2で局在分類がより詳細になった部位のうち、病理組織コードを併用すれば的確に分類できる局在コードとして、結合組織およびその他の軟部組織(ICD-

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
153 結腸		C18 結腸
1530 右結腸曲	0	C183 右結腸曲<肝彎曲>
1531 横行結腸	0	C184 横行結腸
1532 下行結腸	0	C186 下行結腸
1533 S状結腸	0	C187 S状結腸
1534 盲腸	0	C180 盲腸
1535 虫垂	0	C181 虫垂
1536 上行結腸	0	C182 上行結腸
1537 左結腸曲	0	C185 左結腸曲<脾彎曲>
1538 その他	0	C188 結腸の境界部病巣
1539 部位不明	0	C189 結腸、部位不明
154 直腸、直腸S状結腸移行部および肛門		C19 直腸S状結腸移行部 C20 直腸 C21 肛門および肛門管
1540 直腸S状結腸移行部	0	C199 直腸S状結腸移行部
1541 直腸	0	C209 直腸
1542 肛門管	0	C211 肛門管
1543 肛門、部位不明	0	C210 肛門、部位不明
1548 その他	1	C218 C212 秘排泄腔由来部 C218 直腸、肛門および肛門管の境界部病巣
155 肝および肝内胆管		C22 肝および肝内胆管
1550 肝、原発	1	C220 C220 肝癌 C222 肝芽(細胞)腫 C223 肝血管肉腫 C227 その他の明示された肝の癌(腫)
1551 肝内胆管	0	C221 肝内胆管癌
1552 肝、原発または続発と明示されていないもの	1	C229 C223 肝血管肉腫 C224 その他の肝の肉腫 C229 肝、詳細不明
156 胆のう<嚢>および肝外胆管		C23 胆のう<嚢> C24 その他および部位不明の胆道
1560 胆のう<嚢>	0	C239 胆のう<嚢>
1561 肝外胆管	0	C240 肝外胆管
1562 フェーテル膨大部	0	C241 フェーテル< Vater>乳頭膨大部
1568 その他	0	C248 胆道の境界部病巣
1569 胆道、部位不明	0	C249 胆道、部位不明
157 脾		C25 脾
1570 脾頭部	0	C250 脾頭部
1571 脾体部	0	C251 脾体部
1572 脾尾部	0	C252 脾尾部
1573 脾管	0	C253 脾管
1574 ランゲルハンス島	0	C254 内分泌脾
1578 その他	1	C258 C257 脾のその他の部位 C258 脾の境界部病巣
1579 部位不明	0	C259 脾、部位不明
158 後腹膜および腹膜		C48 後腹膜および腹膜 (C488を除く→159)
1580 後腹膜	0	C480 後腹膜
1588 腹膜の明示された部位	1	C481 C481 腹膜の明示された部位 C488 後腹膜および腹膜の境界部病巣
1589 腹膜、部位不明	0	C482 腹膜、部位不明
159 その他および部位不明の消化器および腹膜		C26 その他および部位不明の消化器 C488 後腹膜および腹膜の境界部病巣
1590 腸管、部位不明	0	C260 腸管、部位不明
1591 脾、他に分類されないもの	0	C261 脾
1598 その他	2	C268 C268 消化器系の境界部病巣 C488 後腹膜および腹膜の境界部病巣
1599 部位不明確	0	C269 消化器系、部位不明確

9コード：1710-1719), 子宮体 (1820), および副腎 (1940) を取りあげ, それぞれに対応する病理組織コードを示していた。それらを表2に示した。

2) 病理組織型に基づいて分類される腫瘍が追加・修正された場合  
以下の腫瘍について, 病理組織コードを考慮したICD-9とICD-10との対応を独自に考

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
160 鼻腔、中耳および副鼻腔		C30 鼻腔および中耳 C31 副鼻腔
1600 鼻腔	0	C300 鼻腔
1601 耳管、中耳および乳突蜂巣	0	C301 中耳
1602 上顎洞	0	C310 上顎洞
1603 篩骨洞	0	C311 篩骨洞<蜂巣>
1604 前頭洞	0	C312 前頭洞
1605 蝶形骨洞	0	C313 蝶形骨洞
1608 その他	2	C318 C318 副鼻腔の境界部病巣 C398 呼吸器および胸腔内臓器の境界部病巣
1609 副鼻腔、部位不明	0	C319 副鼻腔、部位不明
161 喉頭		C32 喉頭
1610 声門	0	C320 声門
1611 声門上部	0	C321 声門上部
1612 声門下部	0	C322 声門下部
1613 喉頭軟骨	0	C323 喉頭軟骨
1618 その他	0	C328 喉頭の境界部病巣
1619 部位不明	0	C329 喉頭、部位不明
162 気管、気管支および肺		C33 気管 C34 気管支および肺
1620 気管	0	C339 気管
1622 主気管支	0	C340 主気管支
1623 上葉、気管支または肺	0	C341 上葉、気管支または肺
1624 中葉、気管支または肺	0	C342 中葉、気管支または肺
1625 下葉、気管支または肺	0	C343 下葉、気管支または肺
1628 その他	0	C348 気管支または肺の境界部病巣
1629 気管支および肺、部位不明	0	C349 気管支または肺、部位不明
163 胸腺		C45 中皮腫
1630 健側胸腺	0	C450 胸腺中皮腫
1631 腫側胸腺	0	C450 胸腺中皮腫
1638 その他	0	C450 胸腺中皮腫
1639 部位不明	0	C450 胸腺中皮腫
164 胸腺、心および縦隔		C37 胸腺 C38 心臓、縦隔および胸腺
1640 胸腺	0	C379 胸腺
1641 心	0	C380 心臓
1642 前縦隔	0	C381 前縦隔
1643 後縦隔	0	C382 後縦隔
1648 その他	0	C388 心臓、縦隔および胸腺の境界部病巣
1649 縦隔、部位不明	0	C383 縦隔、部位不明
165 その他、部位不明確の呼吸系および胸腔内臓器		C39 その他および部位不明確の呼吸系および胸腔内臓器
1650 上気道、部位不明	0	C390 上気道、部位不明
1658 その他	0	C398 呼吸器および胸腔内臓器の境界部病巣
1659 呼吸系、部位不明確	0	C399 呼吸器系、部位不明確
170 骨および関節軟骨		C40 (四)肢の骨および関節軟骨 C41 その他および部位不明の骨および関節軟骨
1700 頭蓋骨および顔面骨	0	C410 頭蓋骨および顔面骨
1701 下顎骨	0	C411 下顎
1702 脊柱、仙骨および尾骨を除く	0	C412 脊柱
1703 肋骨、胸骨および鎖骨	0	C413 肋骨、胸骨および鎖骨
1704 上肢の長骨および肩甲骨	0	C400 肩甲骨および上肢の長骨
1705 上肢の短骨	0	C401 上肢の短骨
1706 骨盤骨、仙骨および尾骨	0	C414 骨盤骨、仙骨および尾骨
1707 下肢の長骨	0	C402 下肢の長骨
1708 下肢の短骨	0	C403 下肢の短骨
1709 部位不明	2	C419 C408 (四)肢の骨および関節軟骨の境界部病巣 C409 (四)肢の骨および関節軟骨、部位不明 C418 骨および関節軟骨の境界部病巣 C419 骨および関節軟骨、部位不明

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9		ICD-10	
		対応 自動変換コード	
171 結合組織およびその他の軟部組織		C49 その他の結合組織および軟部組織 C47 末梢神経および自律神経系	
① 1710 頭、顔面および頸	2	C490 C490 頭部、顔面および頸部の結合組織および軟部組織 C470 頭部、顔面および頸部の末梢神経	
① 1712 上肢、肩を含む	2	C491 C491 上肢の結合組織および軟部組織、肩を含む C471 上肢の末梢神経、肩を含む	
① 1713 下肢、股関節部を含む	2	C492 C492 下肢の結合組織および軟部組織、股関節部を含む C472 下肢の末梢神経、股関節部を含む	
① 1714 胸部	2	C493 C493 胸部<郭>の結合組織および軟部組織 C473 胸部<郭>の末梢神経	
① 1715 腹部	2	C494 C494 腹部の結合組織および軟部組織 C474 腹部の末梢神経	
① 1716 骨盤	2	C495 C495 骨盤の結合組織および軟部組織 C475 骨盤の末梢神経	
① 1717 体幹、部位不明	2	C496 C496 体幹の結合組織および軟部組織、部位不明 C476 体幹の末梢神経、部位不明	
① 1718 その他	2	C498 C498 結合組織および軟部組織の境界部病巣 C478 末梢神経および自律神経系の境界部病巣	
① 1719 部位不明	2	C499 C499 結合組織および軟部組織、部位不明 C479 末梢神経および自律神経系、部位不明	
172 皮膚の悪性黒色腫		C43 皮膚の悪性黒色腫	
1720 口唇	0	C430 口唇の悪性黒色腫	
1721 眼瞼、眼角を含む	0	C431 眼瞼の悪性黒色腫、眼角を含む	
1722 耳および外耳道	0	C432 耳および外耳道の悪性黒色腫	
1723 その他および部位不明の顔面	0	C433 その他および部位不明の顔面の悪性黒色腫	
1724 頭皮および頸	0	C434 頭皮および頸部の悪性黒色腫	
1725 体幹、陰のう<囊>を除く	0	C435 体幹の悪性黒色腫	
1726 肩を含む上肢	0	C436 上肢の悪性黒色腫、肩を含む	
1727 股関節部を含む下肢	0	C437 下肢の悪性黒色腫、股関節部を含む	
1728 その他	0	C438 皮膚境界部悪性黒色腫	
1729 部位不明	0	C439 皮膚の悪性黒色腫、部位不明	
173 皮膚のその他の悪性新生物		C44 皮膚のその他の悪性新生物 C46 カボジ肉腫	
1730 口唇の皮膚	2	C440 C440 口唇の皮膚 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1731 眼瞼、眼角を含む	2	C441 C441 眼瞼の皮膚、眼角を含む C460 皮膚のカボジ肉腫	
1732 耳および外耳道	2	C442 C442 耳および外耳道の皮膚 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1733 その他および部位不明の顔面の皮膚	2	C443 C443 その他および部位不明の顔面の皮膚 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1734 頭皮および頸の皮膚	2	C444 C444 頭皮および頸部の皮膚 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1735 体幹の皮膚、陰のう<囊>を除く	2	C445 C445 体幹の皮膚 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1736 上肢の皮膚、肩を含む	2	C446 C446 上肢の皮膚、肩を含む C460 皮膚のカボジ肉腫	
1737 下肢の皮膚、股関節部を含む	2	C447 C447 下肢の皮膚、股関節部を含む C460 皮膚のカボジ肉腫	
1738 その他	2	C448 C448 皮膚の境界部病巣 C460 皮膚のカボジ肉腫	
1739 部位不明	2	C449 C449 皮膚の悪性新生物、部位不明 C460 皮膚のカボジ肉腫	
174 女性乳房		C50 乳房	
1740 乳頭および乳輪	0	C500 乳頭および乳輪	
1741 中央部	0	C501 乳房中央部	
1742 上内側4分の1	0	C502 乳房上内側4分の1	
1743 下内側4分の1	0	C503 乳房下内側4分の1	
1744 上外側4分の1	0	C504 乳房上外側4分の1	
1745 下外側4分の1	0	C505 乳房下外側4分の1	
1746 腋窩尾	0	C506 乳房腋窩尾部<Axillary tail of breast>	
1748 その他	0	C508 乳房の境界部病巣	
1749 部位不明	0	C509 乳房、部位不明	

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
175 男性乳房		C50 乳房
1759 男性乳房	1	C509 C500 乳頭部および乳輪 C501 乳房中央部 C502 乳房上内側4分の1 C503 乳房下内側4分の1 C504 乳房上外側4分の1 C505 乳房下外側4分の1 C506 乳房腋窩尾部<Axillary tail of breast> C508 乳房の境界部病巣 C509 乳房、部位不明
179 子宮、部位不明		C55 子宮、部位不明
1799 子宮、部位不明	0	C559 子宮、部位不明
180 子宮頸		C53 子宮頸(部)
1800 子宮内頸	0	C530 子宮頸内膜<endocervix>
1801 子宮外頸	0	C531 子宮頸外部<exocervix>
1808 その他	0	C538 子宮頸(部)の境界部病巣
1809 部位不明	0	C539 子宮頸(部)、部位不明
181 胎盤		C58 胎盤
1819 胎盤	0	C589 胎盤
182 子宮体		C54 子宮体部
1820 子宮体、欠部を除く	1	C549 C541 子宮内膜 C542 子宮筋層 C543 子宮底 C549 子宮体部、部位不明
1821 子宮欠部	0	C540 子宮欠部
1828 その他	0	C548 子宮体部の境界部病巣
183 卵巣およびその他の子宮付属器		C56 卵巣 C57 その他および部位不明の女性性器
1830 卵巣	0	C569 卵巣
1832 卵管	0	C570 卵管
1833 子宮広韧带	0	C571 子宮広間膜<韧带>
1834 子宮傍組織	0	C573 子宮傍(結合)組織
1835 子宮円韧带	0	C572 子宮円索<韧带>
1838 その他	0	C578 女性性器の境界部病巣
1839 部位不明	0	C574 子宮付属器、部位不明
184 その他および部位不明の女性生殖器		C51 外陰 C52 膣 C57 その他および部位不明の女性性器
1840 膣	0	C529 膣
1841 大陰唇	0	C510 大陰唇
1842 小陰唇	0	C511 小陰唇
1843 陰核	0	C512 陰核
1844 外陰、部位不明	1	C519 C518 外陰の境界部病巣 C519 外陰、部位不明
1848 その他	1	C578 C577 その他の明示された女性性器 C578 女性生殖器の境界部病巣
1849 部位不明	0	C579 女性性器、部位不明
185 前立腺		C61 前立腺
1859 前立腺	0	C619 前立腺
186 睾丸		C62 精巣<睾丸>
1860 停留精巣	0	C620 停留精巣<睾丸>
1869 その他および詳細不明	1	C629 C621 下降精巣<睾丸> C629 精巣<睾丸>、部位不明
187 陰茎およびその他の男性生殖器		C60 陰茎 C63 その他および部位不明の男性性器
1871 包皮	0	C600 包皮
1872 亀頭	0	C601 亀頭
1873 陰茎体部	0	C602 陰茎体部
1874 陰茎、部位不明	1	C609 C608 陰茎の境界部病巣 C609 陰茎、部位不明
1875 副睾丸	0	C630 副睾丸<精巣上体>
1876 精索	0	C631 精索
1877 陰のう<嚢>	0	C632 陰のう<嚢>
1878 その他	1	C637 C637 その他の明示された男性性器 C638 男性性器の境界部病巣
1879 部位不明	0	C639 男性性器、部位不明

慮し、表2左枠外\*印で示した。

(1) 固形腫瘍 (ICD-9コード: 140-199)

ICD-10では、中皮腫 (C45)、カポシ肉腫 (C46)、および、肝腫瘍 (C22) が、病理組織

型に基づいて分類されることになった。

① 中皮腫 (C45)

中皮腫は、ICD-10では独立した3桁分類項目となり、発生部位により胸膜中皮腫、腹膜

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	対応	自動変換コード	ICD-10
188 膀胱		C67	膀胱
1880 膀胱三角	0	C670	膀胱三角
1881 膀胱円蓋	0	C671	膀胱円蓋
1882 側壁	0	C672	膀胱側壁
1883 前壁	0	C673	膀胱前壁
1884 後壁	0	C674	膀胱後壁
1885 膀胱頸部	0	C675	膀胱頸部
1886 尿管口	0	C676	尿管口
1887 尿管	0	C677	尿管
1888 その他	0	C678	膀胱の境界部病巣
1889 部位不明	0	C679	膀胱、部位不明
189 腎ならびにその他および部位不明の泌尿器		C64	腎盂を除く腎
		C65	腎盂
		C66	尿管
		C68	その他および部位不明の泌尿器
1890 腎、腎盂を除く	0	C649	腎盂を除く腎
1891 腎盂	0	C659	腎盂
1892 尿管	0	C669	尿管
1893 尿道	0	C680	尿道
1894 尿道傍腺	0	C681	尿道傍腺
1898 その他	0	C688	泌尿器の境界部病巣
1899 部位不明	0	C689	泌尿器、部位不明
190 眼		C69	眼および付属器
1900 眼球、結膜・角膜・網膜・脈絡膜を除く	0	C694	毛様体
1901 眼窩	0	C696	眼窩
1902 涙腺	0	C695	涙腺および涙管
1903 結膜	0	C690	結膜
1904 角膜	0	C691	角膜
1905 網膜	0	C692	網膜
1906 脈絡膜	0	C693	脈絡膜
1907 涙管	0	C695	涙腺および涙管
1908 その他	0	C698	眼および付属器の境界部病巣
1909 部位不明	0	C699	眼、部位不明
191 脳		C71	脳
1910 大脳、葉、脳室を除く	0	C710	脳葉および脳室を除く大脳
1911 前頭葉	0	C711	前頭葉
1912 側頭葉	0	C712	側頭葉
1913 頭頂葉	0	C713	頭頂葉
1914 後頭葉	0	C714	後頭葉
1915 脳室	1	C715	C715 脳室 C717 脳幹
1916 小脳	0	C716	小脳
1917 脳幹	0	C717	脳幹
1918 その他	0	C718	脳の境界部病巣
1919 部位不明	0	C719	脳、部位不明
192 その他の部位および部位不明の神経系		C70	髄膜
		C72	脊髄、脳神経および中枢神経系のその他の部位
1920 脳神経	1	C725	C725 その他および部位不明の脳神経 C722 嗅神経 C723 視神経 C724 聴神経
1921 脳髄膜	1	C700	C700 脳髄膜 C709 髄膜、詳細不明
1922 脊髄	1	C720	C720 脊髄 C721 馬尾
1923 脊髄膜	0	C701	脊髄膜
1928 その他	0	C728	脳および中枢神経系のその他の部位の境界部病巣
1929 部位不明	0	C729	中枢神経系、部位不明
193 甲状腺		C73	甲状腺
1939 甲状腺	0	C739	甲状腺



(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9		ICD-10	
		対応	自動変換コード
194	その他の内分泌および関連組織		C74 副腎 C75 その他の内分泌および関連組織
1940	副腎	1	C749 C740 副腎皮質 C741 副腎髄質 C749 副腎、部位不明
1941	副甲状腺	0	C750 上皮小体<副甲状腺>
1943	下垂体および頭蓋脳神経管	1	C751 C751 下垂体 C752 頭蓋脳神経管
1944	松果体	0	C753 松果体
1945	頸動脈小体	0	C754 頸動脈小体
1946	大動脈およびその他の傍神経節	0	C755 大動脈小体およびその他の「カ」"ク"リヤ傍神経節
1948	その他	0	C758 多腺併発、部位不明
1949	部位不明	0	C759 内分泌、部位不明
195	その他の部位および不明な部位		C76 その他のおよび部位不明
1950	頭、顔面および頸	0	C760 頭部、顔面および頸部
1951	胸部	0	C761 胸部<郭>
1952	腹部	0	C762 腹部
1953	骨盤	0	C763 骨盤
1954	上肢	0	C764 上肢
1955	下肢	0	C765 下肢
1958	その他の明示された部位	1	C767 C767 その他の不明な部位 C768 その他および部位不明の境界部病巣
196	リンパ節の続発性および詳細不明		C77 リンパ節の続発性および部位不明
1960	頭、顔面および頸部	0	C770 頭部、顔面および頸部リンパ節
1961	胸腔内	0	C771 胸腔内リンパ節
1962	腹腔内	0	C772 腹腔内リンパ節
1963	腋窩および上肢	0	C773 腋窩および上肢リンパ節
1965	鼠径および下肢	0	C774 そけい<鼠径>および下肢リンパ節
1966	骨盤内	0	C775 骨盤内リンパ節
1968	多部位	0	C778 多部位のリンパ節
1969	部位不明	0	C779 リンパ節、部位不明
197	呼吸系および消化系の続発性		C78 呼吸器および消化器の続発性悪性新生物
1970	肺	0	C780 肺の続発性悪性新生物
1971	縦膈	0	C781 縦膈の続発性悪性新生物
1972	胸膜	0	C782 胸膜の続発性悪性新生物
1973	その他の呼吸器	0	C783 その他および部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物
1974	小腸、十二指腸を含む	0	C784 小腸の続発性悪性新生物
1975	大腸および直腸	0	C785 大腸および直腸の続発性悪性新生物
1976	後腹膜および腹膜	0	C786 後腹膜および腹膜の続発性悪性新生物
1977	肝	0	C787 肝の続発性悪性新生物
1978	その他の消化器	0	C788 その他および部位不明の消化器の続発性悪性新生物
198	その他の明示された部位の続発性		C79 その他の部位の続発性悪性新生物
1980	腎	0	C790 腎および腎盂の続発性悪性新生物
1981	その他の泌尿器	0	C791 膀胱ならびにその他および部位不明の泌尿器
1982	皮膚	0	C792 皮膚の続発性悪性新生物
1983	脳および脳髄膜	0	C793 脳および脳髄膜の続発性悪性新生物
1984	神経系のその他の部位	0	C794 神経系のその他および部位不明の続発性悪性新生物
1985	骨および骨髄	0	C795 骨および骨髄の続発性悪性新生物
1986	卵巣	0	C796 卵巣の続発性悪性新生物
1987	副腎	0	C797 副腎の続発性悪性新生物
1988	その他の明示された部位	0	C798 その他の明示された部位の続発性悪性新生物
199	部位の明示されない悪性腫瘍		C80 部位の明示されない悪性腫瘍
1990	播種性	0	C809 部位の明示されない悪性腫瘍
1991	その他	0	
200	リンパ肉腫および網膜肉腫		C83 びまん性非ホジキンリンパ腫 C85 非ホジキンリンパ腫のその他および詳細不明の型 C96 リンパ、造血および関連組織のその他および詳細不明
2000	網膜肉腫	2	C833 C833 大細胞型(びまん性) C963 真性組織球性リンパ腫
2001	リンパ肉腫	0	C850 リンパ肉腫
2002	パーキット腫瘍	0	C837 パーキット<Burkitt>リンパ腫
2008	その他の異なる病名のもの	0	C832 小細胞および大細胞混合型(びまん性)

(表1 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
201 ホジキン病		C81 ホジキン<Hodgkin>病
2010 ホジキン側肉芽腫	0	C817 その他のホジキン<Hodgkin>病
2011 ホジキン肉芽腫	0	
2012 ホジキン肉腫	0	
2014 リンパ球・組織球優性型	0	C810 リンパ球優性型
2015 結節硬化型	0	C811 結節硬化型
2016 混合細胞型	0	C812 混合細胞型
2017 リンパ球過剰型	0	C813 リンパ球減少型
2019 詳細不明	0	C819 ホジキン<Hodgkin>病、詳細不明
202 リンパ球様および組織球組織のその他		C82 ろく漣>胞性〔結節性〕非ホジキンリンパ腫 C84 末梢性および皮膚T細胞リンパ腫 C85 非ホジキンリンパ腫のその他および詳細不明の型 C96 リンパ、造血および関連組織のその他および詳細不明
② 2020 結節性リンパ腫	0	C829 ろく漣>胞性非ホジキンリンパ腫、詳細不明
2021 菌状癌肉腫	0	C840 菌状癌肉腫
2022 セザリー病	0	C841 セザリー病
2023 悪性組織球症	0	C961 悪性組織球症<Malignant histiocytosis>
2024 白血病性網内皮症	0	C914 毛様細胞性<hairy-cell>白血病
2025 レットレル・ジーベ病	0	C960 レッター・ジーベ<Letterer-Siwe>病
2026 悪性肥満細胞腫	0	C962 悪性肥満細胞腫
② 2028 その他のリンパ腫	0	C859 非ホジキンリンパ腫、型不明
2029 その他および詳細不明	0	C969 リンパ、造血、関連組織の悪性新生物、詳細不明
203 多発性骨髄腫および免疫増殖性新生物		C88 悪性免疫増殖性疾患 C90 多発性骨髄腫および悪性形質細胞腫瘍
2030 多発性骨髄腫	0	C900 多発性骨髄腫
2031 形質細胞性白血病	0	C901 形質細胞白血病
2038 その他の免疫増殖性新生物	0	C889 悪性免疫増殖性疾患、詳細不明
204 リンパ性白血病		C91 リンパ性白血病
2040 急性リンパ芽球性白血病	0	C910 急性リンパ芽球性白血病
2041 慢性リンパ球性白血病	0	C911 慢性リンパ球性白血病
2042 亜急性リンパ球性白血病	0	C912 亜急性リンパ球性白血病
② 2048 その他	1	C917 C913 前リンパ球性白血病 C915 成人型T細胞白血病 C917 その他のリンパ性白血病
2049 詳細不明	0	C919 リンパ性白血病、詳細不明
205 骨髄性白血病		C92 骨髄性白血病
② 2050 急性骨髄性白血病	1	C920 C920 急性骨髄性白血病 C924 急性前骨髄球性白血病 C925 急性骨髄単球性白血病
2051 慢性骨髄性白血病	0	C921 慢性骨髄性白血病
2052 亜急性骨髄性白血病	0	C922 亜急性骨髄性白血病
2053 骨髄肉腫	0	C923 骨髄性肉腫
2058 その他	0	C927 その他の骨髄性白血病
2059 詳細不明	0	C929 骨髄性白血病、詳細不明
206 単球性白血病		C93 単球性白血病
2060 急性単球性白血病	0	C930 急性単球性白血病
2061 慢性単球性白血病	0	C931 慢性単球性白血病
2062 亜急性単球性白血病	0	C932 亜急性単球性白血病
2068 その他	0	C937 その他の単球性白血病
2069 詳細不明	0	C939 単球性白血病、詳細不明
207 その他の明示された白血病		C94 その他の細胞型の明示された白血病
2070 急性赤血病および赤白血病	0	C940 急性赤血病および赤白血病
2071 慢性赤血病	0	C941 慢性赤血病
2072 巨核芽球性白血病	0	C942 急性巨核芽球性白血病
② 2078 その他	1	C947 C943 肥満細胞白血病 C947 その他の明示された白血病
208 細胞形態不明の白血病		C95 細胞型不明の白血病
2080 細胞形態不明の急性白血病	0	C950 細胞型不明の急性白血病
2081 細胞形態不明の慢性白血病	0	C951 細胞型不明の慢性白血病
2082 細胞形態不明の亜急性白血病	0	C952 細胞型不明の亜急性白血病
2088 その他	0	C957 細胞型不明のその他の白血病
2089 詳細不明	0	C959 白血病、詳細不明

(表1 つづき)

(良性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
210 口腔および咽頭の良性新生物		D10 口腔および咽頭の良性新生物
2100 口唇	0	D100 口唇
2101 舌	0	D101 舌
2102 大唾液腺	1	D119 D110 耳下腺 D117 その他の大唾液腺 D119 大唾液腺、部位不明
2103 口腔床	0	D102 口腔底
2104 口腔のその他の部分および部位不明	0	D103 その他および部位不明の口腔
2105 扁桃	0	D104 扁桃
2106 その他の中咽頭	0	D105 中咽頭のその他の部位
2107 鼻<上>咽頭	0	D106 鼻<上>咽頭
2108 下咽頭	0	D107 下咽頭
2109 咽頭、部位不明	0	D109 咽頭、部位不明
211 その他の部位の消化系の良性新生物		D12 結腸、直腸、肛門および肛門管の良性新生物 D13 消化器系のその他および部位不明の良性新生物 D20 後腹膜および腹膜の軟部組織の良性新生物
2110 食道	0	D130 食道
2111 胃	0	D131 胃
2112 小腸、十二指腸を含む	1	D132 D132 十二指腸 D133 その他および部位不明の小腸
2113 結腸	1	D126 D120 盲腸 D121 虫垂 D122 上行結腸 D123 横行結腸 D124 下行結腸 D125 S状結腸 D126 結腸、部位不明
2114 直腸および肛門管	1	D128 D127 直腸S状結腸移行部 D128 直腸 D129 肛門および肛門管
2115 肝および胆道	0	D134 D134 肝
	0	D135 肝外胆管
2116 脾、ランゲルハンス島を除く	0	D136 脾
2117 ランゲルハンス島	0	D137 内分泌腺
2118 後腹膜および腹膜	1	D201 D200 後腹膜 D201 腹膜
2119 その他および部位不明	0	D139 消化器系、部位不明
212 呼吸器および胸腔内臓器の良性新生物		D14 中耳および呼吸器系の良性新生物 D15 その他および部位不明の胸腔内臓器の良性新生物
2120 鼻腔、中耳および副鼻腔	0	D140 中耳、鼻腔および副鼻腔
2121 喉頭	0	D141 喉頭
2122 気管	0	D142 気管
2123 気管支および肺	0	D143 気管支および肺
2124 胸膜	0	D157 その他の明示された胸腔内臓器
2125 縦隔	0	D152 縦隔
2126 胸腺	0	D150 胸腺
2127 心	0	D151 心臓
2128 その他の明示された部位	0	D157 その他の明示された胸腔内臓器
2129 部位不明	0	D144 呼吸器系、部位不明
213 骨および関節軟骨の良性新生物		D16 骨および関節軟骨の良性新生物
2130 頭蓋骨および顔面骨	0	D164 頭蓋骨および顔面骨
2131 下顎骨、脊柱、仙骨および尾骨を除く	0	D165 下顎骨
2132 脊柱、仙骨および尾骨を除く	0	D166 脊柱
2133 肋骨、胸骨および鎖骨	0	D167 肋骨、胸骨および鎖骨
2134 上肢の長骨および肩甲骨	0	D160 肩甲骨および上肢の長骨
2135 上肢の短骨	0	D161 上肢の短骨
2136 骨盤骨、仙骨および尾骨	0	D168 骨盤骨、仙骨および尾骨
2137 下肢の長骨	0	D162 下肢の長骨
2138 下肢の短骨	0	D163 下肢の短骨
2139 部位不明	0	D169 骨および関節軟骨、部位不明
214 脂肪腫		D17 良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)
2149 脂肪腫	0	D179 良性脂肪腫性悪性新生物

中皮腫、心膜中皮腫、その他の部位、および部位不詳、に細分類された。「9→10」では、胸膜(163)の自動変換コードとして胸膜中皮腫(C450)が採用されており、中皮腫以外の組織型の胸膜腫瘍が胸膜中皮腫に変換される

ことになる。一方、胸膜以外の部位に発生した中皮腫については考慮されていない。

ICD-9およびICD-O-1-Mでコード化された資料から、中皮腫を正確に変換するためには、中皮腫の病理組織コード(M9050-9053)

(表1 つづき)

(良性新生物)

ICD-9		ICD-10	
	対応	自動変換コード	
215 結合組織およびその他の軟部組織のその他の良性新生物		D21	結合組織およびその他の軟部組織のその他の良性新生物
2150 頭、顔面および頸	0	D210	頭部、顔面および頸部
2152 上肢、肩をふくむ	0	D211	上肢、肩を含む
2153 下肢、股関節部を含む	0	D212	下肢、股関節部を含む
2154 胸郭	0	D213	胸部<郭>
2155 腹(部)	0	D214	腹部
2156 骨盤	0	D215	骨盤
2157 体幹、部位不明	0	D216	体幹
2158 その他の明示された部位	0	D219	部位不明
2159 部位不明	0	D219	部位不明
216 皮膚の良性新生物		D22	メラニン細胞性母斑
		D23	皮膚のその他の良性新生物
2160 口唇	2	D230	D220 口唇のメラニン細胞性母斑 D230 口唇の皮膚
2161 眼瞼、眼角を含む	2	D231	D221 眼瞼のメラニン細胞性母斑、眼角を含む D231 眼瞼の皮膚、眼角を含む
2162 耳および外耳道	2	D232	D222 耳および外耳道のメラニン細胞性母斑 D232 耳および外耳道の皮膚
2163 顔面のその他および部位不明の皮膚	2	D233	D223 その他および部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 D233 その他および部位不明の顔面の皮膚
2164 頭皮および頸部の皮膚	2	D234	D224 頭皮および頸部のメラニン細胞性母斑 D234 頭皮および頸部の皮膚
2165 体幹の皮膚、陰のう<囊>を除く	2	D235	D225 体幹のメラニン細胞性母斑 D235 体幹の皮膚
2166 上肢の皮膚、肩を含む	2	D236	D226 上肢のメラニン細胞性母斑、肩を含む D236 上肢の皮膚、肩を含む
2167 下肢の皮膚、股関節部を含む	2	D237	D227 下肢のメラニン細胞性母斑、股関節部を含む D237 下肢の皮膚、股関節部を含む
2168 その他	2	D239	D229 メラニン細胞性母斑、部位不明 D239 皮膚、部位不明
2169 部位不明	2	D239	D229 メラニン細胞性母斑、部位不明 D239 皮膚、部位不明
217 乳房の良性新生物		D24	乳房の良性新生物
2179 乳房の良性新生物	0	D249	乳房の良性新生物
218 子宮平滑筋腫		D25	子宮平滑筋腫
2189 子宮平滑筋腫	0	D259	子宮平滑筋腫、部位不明
219 子宮のその他の良性新生物		D26	子宮のその他の良性新生物
2190 子宮頸	0	D260	子宮頸(部)
2191 子宮体	0	D261	子宮体部
2198 その他の明示された部位	0	D267	子宮のその他の部位
2199 部位不明	0	D269	子宮、部位不明
220 卵巣の良性新生物		D27	卵巣の良性新生物
2209 卵巣の良性新生物	0	D279	卵巣の良性新生物
221 その他の女性生殖器の良性新生物		D28	その他および部位不明の女性生殖器の良性新生物
2210 卵管および子宮韧带<闊膜>	0	D282	卵管および子宮韧带<闊膜、円索>
2211 膺	0	D281	膺
2212 外陰	0	D280	外陰
2218 その他の明示された部位	0	D287	その他の明示された女性生殖器
2219 部位不明	0	D289	女性生殖器、部位不明
222 男性生殖器の良性新生物		D29	男性生殖器の良性新生物
2220 睾丸<精巣>	0	D292	精巣<睾丸>
2221 陰茎	0	D290	陰茎
2222 前立腺	0	D291	前立腺
2223 副睾丸<精巣上体>	0	D293	精巣上体<副睾丸>
2224 陰のう<囊>	0	D294	陰のう<囊>
2228 その他の明示された部位	0	D297	その他の男性生殖器
2229 部位不明	0	D299	男性生殖器、部位不明

を持つ資料を抽出し、それらを部位によって分類する必要がある。ところが、中皮腫が全悪性新生物に占める割合は、大阪では約0.1%に過ぎない。そこで、中皮腫が5%以上を占める部位（158腹膜、163胸膜、1641心膜）のみ選択し、表2に示した。

② カポジ肉腫 (C46)

カポジ肉腫は、ICD-10では独立した3桁分類項目となり、発生部位により、皮膚、軟部

組織、口蓋、リンパ節、その他の部位、多臓器、および部位不詳に細分類された。「9→10」では、悪性黒色腫以外の皮膚(173)の変換先に、皮膚のカポジ肉腫(C460)が含まれているが、その他の部位に発生したカポジ肉腫については考慮されていない。

本邦では、カポジ肉腫が全悪性新生物に占める割合は非常に低く、大阪の資料でも122,304例中2例に過ぎなかった。従って、表

(表1 つづき)

(良性新生物)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
223 腎およびその他の泌尿器の良性新生物		D30 泌尿器の良性新生物
2230 腎、腎盂を除く	0	D300 腎
2231 腎盂	0	D301 腎盂
2232 尿管	0	D302 尿管
2233 膀胱	0	D303 膀胱
2238 その他の明示された部位	1	D304 D304 尿道 D307 その他の泌尿器
2239 部位不明	0	D309 泌尿器、部位不明
224 眼の良性新生物		D31 眼および付属器の良性新生物
2240 眼球、結膜・角膜・網膜・脈絡膜を除く	0	D314 毛様体
2241 眼窩	0	D316 眼下、部位不明
2242 涙腺結膜	0	D315 涙腺および涙管
2243 結膜	0	D310 結膜
2244 角膜	0	D311 角膜
2245 網膜	0	D312 網膜
2246 脈絡膜	0	D313 脈絡膜
2247 涙管	0	D315 涙腺および涙管
2248 その他の明示された部位	0	D319 眼、部位不明
2249 部位不明	0	D319 眼、部位不明
225 脳およびその他の神経系の良性新生物		D32 髄膜の良性新生物 D33 脳および中枢神経系のその他の部位の良性新生物
2250 脳	1	D330 D330 脳、テント上 D331 脳、テント下 D332 脳、部位不明
2251 脳神経	0	D333 脳神経
2252 髄膜腫	1	D320 D320 髄膜腫 D329 髄膜、部位不明
2253 脊髄	0	D334 脊髄
2254 脊髄腫	0	D321 脊髄腫
2258 その他	0	D337 中枢神経系のその他の明示された部位
2259 部位不明	0	D339 中枢神経系、部位不明
226 甲状腺の良性新生物		D34 甲状腺の良性新生物
2269 甲状腺の良性新生物	0	D349 甲状腺の良性新生物
227 その他の内分泌腺および関連組織の良性新生物		D35 その他および部位不明の内分泌腺の良性新生物
2270 副腎	0	D350 副腎
2271 副甲状腺<上皮小体>	0	D351 上皮小体<副甲状腺>
2273 下垂体および副鼻腔副管	1	D352 D352 下垂体 D353 副鼻腔副管
2274 松果体	0	D354 松果体
2275 顆粒腺小体	0	D355 顆粒腺小体
2276 大動脈小体およびその他の傍神経節の"ラ"ン"ク"リア	0	D356 大動脈小体およびその他の"ラ"ン"ク"リア<傍神経節>
2278 その他	0	D357 多腺併発
2279 部位不明	0	D359 内分泌腺、部位不明
228 血管腫およびリンパ管腫、部位にかかわらない		D18 血管腫およびリンパ管腫、各部位
2280 血管腫、部位にかかわらない	0	D180 血管腫、各部位
2281 リンパ管腫、部位にかかわらない	0	D181 リンパ管腫、各部位
229 その他および部位不明の良性新生物		D36 その他および部位不明の良性新生物
2290 リンパ節	0	D360 リンパ節
2298 その他の明示された部位	2	D367 その他の明示された部位 D159 胸腔内臓器、部位不明
2299 部位不明	0	D369 部位不明の良性新生物

(表1 つづき)

(上皮内がん)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
230 消化器の上皮内癌		D00 口腔、食道および胃の上皮内癌 D01 その他および部位不明の消化器の上皮内癌
2300 口唇、口腔および咽頭	0	D000 口唇、口腔および咽頭
2301 食道	0	D001 食道
2302 胃	0	D002 胃
2303 結腸	0	D010 結腸
2304 直腸	1	D012 D012 直腸 D011 直腸S状結腸移行部
2305 肛門管	0	D013 肛門および肛門管
2306 肛門、詳細不明	0	D013 肛門および肛門管
2307 その他および部位不明の腸	0	D014 その他および部位不明の腸
2308 肝および胆汁系<biliary system>	0	D015 肝、胆のう<囊>および胆管
2309 その他および部位不明の消化器	1	D019 D017 その他の明示された消化器 D019 消化器、部位不明
231 呼吸器の上皮内癌		D02 中耳および呼吸器の上皮内癌
2310 喉頭	0	D020 喉頭
2311 気管	0	D021 気管
2312 気管支および肺	0	D022 気管支および肺
2318 その他の明示された部位	0	D023 中耳および呼吸器系その他の部位
2319 部位不明	0	D024 呼吸器系、部位不明
232 皮膚の上皮内癌		D04 皮膚の上皮内癌 D03 上皮内黒色腫
2320 口唇の皮膚	2	D040 D040 口唇の皮膚 D030 口唇の上皮内黒色腫
2321 眼瞼、眼角を含む	2	D041 D041 眼瞼の皮膚、眼角を含む D031 眼瞼の上皮内黒色腫、眼角を含む
2322 耳および外耳道	2	D042 D042 耳および外耳道の皮膚 D032 耳および外耳道の上皮内黒色腫
2323 顔面のその他および部位不明の皮膚	2	D043 D043 その他および部位不明の顔面の皮膚 D033 その他および部位不明の顔面の上皮内黒色腫
2324 頭皮および頸部の皮膚	2	D044 D044 頭皮および頸部の皮膚 D034 頭皮および頸部の上皮内黒色腫
2325 体幹の皮膚、陰のう<囊>を除く	2	D045 D045 体幹の皮膚 D035 体幹の上皮内黒色腫
2326 上肢の皮膚、肩を含む	2	D046 D046 上肢の皮膚、肩を含む D036 上肢の上皮内黒色腫、肩を含む
2327 下肢の皮膚、股関節部を含む	2	D047 D047 下肢の皮膚、股関節部を含む D037 下肢の上皮内黒色腫、股関節部を含む
2328 その他の明示された部位	2	D048 D048 その他の部位の皮膚 D038 その他の部位の上皮内黒色腫
2329 部位不明	2	D049 D049 皮膚、部位不明 D039 上皮内黒色腫、部位不明
233 乳房および泌尿生殖系の上皮内癌		D05 乳房の上皮内癌 D06 子宮頸(部)の上皮内癌 D07 その他および部位不明の生殖器の上皮内癌 D09 その他および部位不明の上皮内癌
2330 乳房	1	D059 D050 小葉の上皮内癌 D051 乳管内の上皮内癌 D057 乳房のその他の上皮内癌 D059 乳房の上皮内癌、部位不明
2331 子宮頸	1	D069 D060 子宮頸内腫<endocervix> D061 子宮外頸部<exocervix> D067 子宮頸(部)のその他の部位 D069 子宮頸(部)、部位不明
2332 その他および部位不明の子宮	1	D070 D070 子宮内腫 D073 その他および部位不明の女性生殖器
2333 その他および部位不明の女性生殖器	1	D073 D071 外陰部 D072 膣 D073 その他および部位不明の女性生殖器
2334 前立腺	0	D075 前立腺
2335 陰茎	0	D074 陰茎
2336 その他および部位不明の男性生殖器	0	D076 その他および部位不明の男性生殖器
2337 膀胱	0	D090 膀胱
2339 その他および部位不明の泌尿器	0	D091 その他および部位不明の泌尿器

(表1 つづき)

(性状不詳)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
234 その他および部位不明の上皮内癌		D09 その他および部位不明の上皮内癌
2340 眼	0	D092 眼
2348 その他の明示された部位	1	D097 D097 その他の明示された部位の上皮内癌 D093 甲状腺およびその他の内分泌腺
2349 部位不明	0	D099 上皮内癌、部位不明
235 消化系および呼吸系の性状不詳の新生物		D37 口腔および消化器の性状不詳または不明の新生物 D38 中耳、呼吸器および胸腔の D48 その他および部位不明の
2350 大唾液腺	0	D370 口唇、口腔および咽頭
2351 口唇、口腔および咽頭	0	D370 口唇、口腔および咽頭
2352 胃、腸および直腸	1	D371 D371 胃 D372 小腸 D373 虫垂 D374 結腸 D375 直腸
2353 肝および胆道	0	D376 肝、胆のうく臓および胆管
2354 後腹膜および腹膜	1	D484 D483 後腹膜 D484 腹膜
2355 その他および部位不明の消化器	1	D377 D377 その他の消化器 D379 消化器、部位不明
2356 喉頭	0	D380 喉頭
2357 気管、気管支および肺	0	D381 気管、気管支および肺
2358 胸膜、胸腺および縦隔	1	D382 D382 胸膜 D383 縦隔 D384 胸腺
2359 その他および部位不明の呼吸器	1	D385 D385 その他の呼吸器 D386 呼吸器、部位不明
236 泌尿生殖器の性状不詳の新生物		D39 女性性器の性状不詳または不明の新生物 D40 男性性器の性状不詳または不明の新生物 D41 泌尿器の性状不詳または不明の新生物
2360 子宮	0	D390 子宮
2361 胎盤	0	D392 胎盤
2362 卵巣	0	D391 卵巣
2363 その他および部位不明の女性生殖器	1	D399 D397 その他の女性性器 D399 女性性器、部位不明
2364 睾丸<精巣>	0	D401 D401 精巣<睾丸>
2365 前立腺	0	D400 D400 前立腺
2366 その他および部位不明の男性生殖器	1	D409 D407 その他の男性性器 D409 男性性器、部位不明
2367 膀胱	0	D414 膀胱
2369 その他および部位不明の泌尿器	1	D419 D417 その他の泌尿器 D419 泌尿器、部位不明
237 内分泌腺および神経系の性状不詳の新生物		D42 膵臓の性状不詳または不明の新生物 D43 脳および中枢神経系の性状不詳または不明の新生物 D44 内分泌腺の性状不詳または不明の新生物
2370 下垂体および頭蓋咽頭管	1	D443 D443 下垂体 D444 頭蓋咽頭管
2371 松果体	0	D445 松果体
2372 副腎	0	D441 副腎
2373 傍神経節<バラガングリア>	1	D447 D447 大動脈小体およびその他のハラウグリア<傍神経節> D446 頸動脈小体
2374 その他および部位不明の内分泌腺	1	D440 D440 甲状腺 D442 上皮小体<副甲状腺> D448 多腺併発 D449 内分泌腺、部位不明
2375 脳および脊髄	1	D439 D430 脳、テント上 D431 脳、テント下 D432 脳、部位不明 D433 脳神経 D434 脊髄 D437 中枢神経系のその他の部位 D439 中枢神経系、部位不明

2には、カポジ肉腫を含めなかった。

③ 肝腫瘍 (C22)

肝, 原発 (1550) および肝, 原発または続発と明示されていないもの (1552) は, 病理組織型に応じて, 肝細胞がん (C220), 肝芽細胞腫, 肝血管肉腫, その他の肝の肉腫, その他の明示された肝の癌腫, および詳細不明 (C229) に分類されることになった。ところが, 大阪府では, 1550に分類される13,095例のうち, 組織情報がある腫瘍は41%に過ぎず, 肝細胞がん以外の組織型の腫瘍は, 組織情報

のある腫瘍の1.1%に過ぎなかった。そこで, 「9→10」に準じて, 1550をC220に, 1552をC229に変換することとし, 病理組織型による対応表には含めないことにした。

(2) リンパ腫 (ICD-9コード: 200-203)

リンパ腫, 特に, 非ホジキンリンパ腫の部分は, 全面的に分類体系が改訂され, 追加された分類も多いため, ICD-9とICD-10とを直接比較するのは困難である。「9→10」では, 最も頻度の高いもの, あるいは, 用語が対応するもののみを対応コードとして採用し, ほ

(表1 つづき)

(性状不詳)

ICD-9	ICD-10	
	対応	自動変換コード
2376 髄膜	1	D429 D420 脳髄膜 D421 脊髄膜 D429 髄膜、部位不明
2377 神経線維腫症	0	Q850 神経線維腫症 (非悪性)
2379 その他および部位不明の神経系	2	D433 D433 脳神経 D437 中枢神経系のその他の部位 D439 中枢神経系、部位不明 D482 末梢神経および自律神経
238 その他の部位・組織および部位・組織不明の性状不詳の新生物		D48 その他のおよび部位不明の性状不詳または不明のその他の新生物
2380 骨および関節軟骨	0	D480 骨および関節軟骨
2381 結合組織およびその他の軟部組織	0	D481 結合組織およびその他の軟部組織
2382 皮膚	0	D485 皮膚
2383 乳房	0	D486 乳房
2384 真正赤血球増加症	0	D459 真正赤血球増加症<多血症>
2385 組織球および肥満細胞	0	D470 性状不詳・不明の組織球および肥満細胞性腫瘍
2386 形質細胞	0	C902 形質細胞腫、腫外性
2387 その他のリンパ組織および造血組織	2	D479 D479 リンパ組織、造血組織および関連組織 C944 急性汎骨髄症
2388 その他の明示された部位	0	D487 その他の明示された部位
2389 部位不明	0	D489 性状不詳または不明の新生物、詳細不明
239 性質の明示されない新生物		D48 その他のおよび部位不明の性状不詳または不明のその他の新生物
2390 消化系	0	D379 消化器、部位不明
2391 呼吸系	1	D386 D386 呼吸器、部位不明 D381 気管、気管支および肺 D382 胸膜 D385 その他の呼吸器
2392 骨、軟部組織および皮膚	1	D480 D480 骨および関節軟骨 D481 結合組織およびその他の軟部組織 D485 皮膚
2393 乳房	0	D486 乳房
2394 膀胱	0	D414 膀胱
2395 その他の泌尿生殖器	2	D399・ D399 女性性器、部位不明 D409** D409 男性性器、部位不明 D410 腎 D411 腎盂 D412 尿管 D413 尿道 D417 その他の泌尿器
2396 脳	1	D432 D432 脳、部位不明 D430 脳、テント上 D431 脳、テント下
2397 内分泌腺およびその他の神経系	0	D449 内分泌腺、部位不明
2398 その他の明示された部位	2	D489 D489 性状不詳または不明の新生物、詳細不明 D383 縦隔 D384 胸腺
2399 部位不明	0	D489 性状不詳または不明の新生物、詳細不明

\*女性、\*\*男性



とんどもが対応0として示されていた。

2000 (細網肉腫), 2001 (リンパ肉腫), 2008 (その他の異なる病名のもの), 2020 (結節性リンパ腫), および2028(その他のリンパ腫) について, 以下の方法で, 病理組織型を考慮した変換表を作成した。

①IARC conversion program (ICD-O-1 to ICD-9) <sup>7)</sup>を用いて, ICD-9コードとICD-O-1-Mコードとの対応を確認した。②「O-1→O-2」を用いて, ICD-O-1-MコードとICD-O

-2-Mコードとの対応を確認した。③ICD-10第2巻巻末の「新生物の形態」より, ICD-O-2-MコードとICD-10コードとの対応を確認した。これらの資料より, ICD-9とICD-O-1-Mを考慮したICD-10の対応表を作成した。なお, ICD-9とICD-O-1-Mとの対応については, 表2のICD-O-1-Mの欄に\*\*印で示した部分で, IARCとNCI<sup>8)</sup>とで, 考えが異なっているが, この変換表では, 前者の考えに準ずることとした。

表2 組織コードを考慮した変換表

対応0: ICD-9からICD-10への対応が1対1

1: ICD-9からICD-10への対応が1対多 (必要に応じて手で確認), ICD-10コードの前3桁が同じ

\* 独自に作成した部分

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-O-1-M	ICD-10	
		対応	自動変換コード
* 1580 後腹膜	下記以外	0	C480 後腹膜
	9050-9053	0	C451 腹膜中皮腫
* 1588 腹膜の明示された部位	下記以外	1	C481 C481 腹膜の明示された部位 C488 後腹膜および腹膜の境界部病巣
	9050-9053	0	C451 腹膜中皮腫
* 1589 腹膜、部位不明	下記以外	0	C482 腹膜、部位不明
	9050-9053	0	C451 腹膜中皮腫
* 1630 腫側胸膜	9050-9053	0	C450 胸膜中皮腫
	上記以外	0	C384 胸膜
* 1631 腫側胸膜	9050-9053	0	C450 胸膜中皮腫
	上記以外	0	C384 胸膜
* 1638 胸膜、その他	9050-9053	0	C450 胸膜中皮腫
	上記以外	0	C384 胸膜
* 1639 胸膜、部位不明	9050-9053	0	C450 胸膜中皮腫
	上記以外	0	C384 胸膜
* 1641 心	下記以外	0	C380 心臓
	9050-9053	0	C452 心臓中皮腫
1710 頭、顔面および頸	下記以外	0	C490 頭部、顔面および頸部の結合組織および軟部組織
	9450-9507, 9540-9560	0	C470 頭部、顔面および頸部の末梢神経
1712 上肢、肩を含む	下記以外	0	C491 上肢の結合組織および軟部組織、肩を含む
	9450-9507, 9540-9560	0	C471 上肢の末梢神経、肩を含む
1713 下肢、股関節部を含む	下記以外	0	C492 下肢の結合組織および軟部組織、股関節部を含む
	9450-9507, 9540-9560	0	C472 下肢の末梢神経、股関節部を含む
1714 胸部	下記以外	0	C493 胸部<郭>の結合組織および軟部組織
	9450-9507, 9540-9560	0	C473 胸部<郭>の末梢神経
1715 腹部	下記以外	0	C494 腹部の結合組織および軟部組織
	9450-9507, 9540-9560	0	C474 腹部の末梢神経
1716 骨盤	下記以外	0	C495 骨盤の結合組織および軟部組織
	9450-9507, 9540-9560	0	C475 骨盤の末梢神経
1717 体幹、部位不明	下記以外	0	C496 体幹の結合組織および軟部組織、部位不明
	9450-9507, 9540-9560	0	C476 体幹の末梢神経、部位不明
1718 その他	下記以外	0	C498 結合組織および軟部組織の境界部病巣
	9450-9507, 9540-9560	0	C478 末梢神経および自律神経系の境界部病巣
1719 部位不明	下記以外	0	C499 結合組織および軟部組織、部位不明
	9450-9507, 9540-9560	0	C479 末梢神経および自律神経系、部位不明
1820 子宮体、峽部を除く	8010-8573	0	C541 子宮内膜
	8800-9581	0	C542 子宮筋層
	上記以外	1	C549 C543 子宮底 C549 子宮体部、部位不明
1940 副腎	8010-8043, 8140, 8310, 8370-8375	0	C740 副腎皮質
	8680-8691, 8700-8710, 9490-9504, 9540-9560	0	C741 副腎髄質
	上記以外	0	C749 副腎、部位不明

(3) 白血病(ICD-9コード：204-208)

白血病では、2048(リンパ性白血病, その他), 2050(急性骨髄性白血病), および2078(その他の明示された白血病, その他)の3コードが、より詳細に分類されることになり、対応する組織コードとともに表2に示した。

これらのうち、2048に対応する成人型T細胞白血病(C915)は、リンパ腫および白血病の細胞由来を示すICD-O-Mの6桁目をコード化してあれば、自動変換可能である。

また、2050に対応するC920(急性骨髄性白血病)およびC925(急性骨髄単球性白血病)は、ICD-O-1では同じ病理組織コード(M9861)に分類されるため、自動変換できないことを補足しておく。

(3) ICD-9コードのみの場合の変換表と病理組織コードをも考慮した変換表との比較

表3に、表1と表2による変換後のICD-10集計値の比較を示した。

全部位で見ると、利用する変換表によってICD-10の3桁部位が異なってくる患者は122,304例中207例(0.2%)であった。しかし、部位別にみると、腹膜(ICD-9:158)および軟部組織(171)では、3桁集計値が10%以上異なり、リンパ肉腫(2001)では54%異なった。

IV 考 察

ICD-9がICD-10に改訂されることになり、がん登録が今迄に蓄積してきた資料をICD-

(表2 つづき)

(悪性新生物)

ICD-9	ICD-O-1-M	ICD-10	
		対応	自動変換コード
* 2000 網膜肉腫	96403	0	C833 大細胞型(びまん性)
	96413	0	C833 大細胞型(びまん性)
	96423**(2020 in NCI)	0	C822 大細胞型、ろく瀆>胞性
* 2001 リンパ肉腫	96103	0	C850 リンパ肉腫
	96203	0	C830 小細胞型(びまん性)
	96213	0	C838 びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96303	0	C831 小切れ込み核細胞型(びまん性)
	96313	0	C850 リンパ肉腫
* 2008 その他の異なる病名のもの	96113	0	C838 びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96123	0	C834 免疫芽球型(びまん性)
	96133	0	C832 小細胞および大細胞混合型(びまん性)
* 2020 結節性リンパ腫	96903	0	C829 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫、詳細不明
	96913	0	C821 中細胞および大細胞混合型、ろく瀆>胞性
	96923	0	C827 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96933	0	C827 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96943	0	C827 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96953	0	C820 中細胞型、ろく瀆>胞性
	96963	0	C827 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96973	0	C827 ろく瀆>胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96983	0	C822 大細胞型、ろく瀆>胞性
* 2028 その他のリンパ腫	95903	0	C859 非ホジキンリンパ腫、型不明
	95913	0	C859 非ホジキンリンパ腫、型不明
	96003	0	C836 未分化型(びまん性)
	96013	0	C859 非ホジキンリンパ腫、型不明
	96023**(2001 in NCI)	0	C835 リンパ芽球型(びまん性)
	96143	0	C838 びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96153	0	C839 びまん性非ホジキンリンパ、詳細不明
	96223	0	C838 びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96233**(2001 in NCI)	0	C831 小切れ込み核細胞型(びまん性)
	96323	0	C838 びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
	96333	0	C833 大細胞型(びまん性)
* 2048 その他のリンパ性白血病	9825	0	C913 前リンパ球性白血病
	982035	0	C915 成人型T細胞白血病
	上記以外	0	C917 その他のリンパ性白血病
* 2050 急性骨髄性白血病	9861	1	C920 急性骨髄性白血病 C925 急性骨髄単球性白血病
	9866	0	C924 急性前骨髄球性白血病
	上記以外	0	C943 肥満細胞白血病
* 2078 その他の明示された白血病	9900	0	C943 肥満細胞白血病
	上記以外	0	C947 その他の明示された白血病

注 \*\*ICD-9コードとICD-O-1コードとの対応が、IARCとNCIとで異なる部分。

10に変換することを主目的に、ICD-9コードの第2章新生物の部分をICD-10のそれに変換する変換表として、ICD-9のみを用いるものと病理組織情報(ICD-O-1-M)を併用するものの2種類を作成した。

大阪府がん登録の資料を用いて、ICD-9コードのみで変換したICD-10の集計値と病理組織コードを併用して変換した集計値とを比較すると、全がん罹患数全体では3桁集計値の違いは0.2%であった。しかし、腹膜、軟部

組織、およびリンパ肉腫では、ICD-9コードのみと病理組織コード併用とで、3桁集計値がそれぞれ13%、18%、および54%異なった。従って、これらの部位については注意が必要である。

病理組織コードを併用して自動変換するためには、病理組織コードが入力されていることが必須条件であり、また、そのためのプログラムを別に考える必要がある。しかし、蓄積された資料の数が少ない場合は、原票に戻ってICD-10コードに再コードすることも可能であり、その場合は、表2をコード表として利用することができる。

今後は、ICD-9とICD-10とで、どの程度、部位別罹患数に差が生じるかを計測する予定である。

### V ま と め

米国NCIが作成した資料をもとに、ICD-9の第2章新生物の4桁コードを、ICD-10のそれに変換するための変換表として、①ICD-9のみを用いる変換表、および、②ICD-9とICD-O-1-Mでコード化した病理組織情報を用いる変換表、を作成した。ICD-10では、

表3 表1と表2による変換後のICD-10集計値の比較  
—大阪府, 1988-1992年—

ICD-9 コード	患者数	組織診断の ある患者数	ICD-10 コード	表1の変換表		表2の変換表		表1と表2との 3桁集計値の差
				患者数	%	患者数	%	
158	204	160	C451 C48	0	0.0	21	13.1	21人
				160	100.0	139	86.9	
163	127	118	C384 C450	0	0.0	8	6.8	8
				118	100.0	110	93.2	
1641	15	9	C380 C452	9	100.0	8	88.9	1
				0	0.0	1	11.1	
171	375	360	C47 C49	0	0.0	66	18.3	66
				360	100.0	294	81.7	
1820	930	844	C541 C542 C549	0	0.0	756	89.6	0
				0	0.0	88	10.4	
				844	100.0	0	0.0	
1940	128	91	C740 C741 C749	0	0.0	22	24.2	0
				0	0.0	69	75.8	
				91	100.0	0	0.0	
2000	362	361	C822 C833	0	0.0	12	3.3	12
				361	100.0	349	96.7	
2001	91	90	C830 C831 C838 C850	0	0.0	45	50.0	49
				0	0.0	2	2.2	
				0	0.0	2	2.2	
				90	100.0	41	45.6	
2008	142	142	C832 C834 C838	142	100.0	112	78.9	0
				0	0.0	27	19.0	
				0	0.0	3	2.1	
2020	76	76	C820 C821 C822 C827 C829	0	0.0	5	6.6	0
				0	0.0	20	26.3	
				0	0.0	0	0.0	
				0	0.0	1	1.3	
				76	100.0	51	67.1	
2028	1 906	1 872	C831 C833 C835 C836 C838 C839 C859	0	0.0	0	0.0	50
				0	0.0	0	0.0	
				0	0.0	15	0.8	
				0	0.0	0	0.0	
				0	0.0	33	1.8	
				0	0.0	2	0.1	
				1 872	100.0	1 822	97.3	
2048	235	227	C913 C915* C917	0	0.0	0	0.0	0
				0	0.0	-	-	
				227	100.0	227	100.0	
2050	767	750	C920 C924	750	100.0	649	86.5	0
				0	0.0	101	13.5	
2078	2	2	C943 C947	0	0.0	0	0.0	0
				2	100.0	2	100.0	
全部位	122 304	79 584						207

注 % : 組織診断のある患者に占める割合  
\*病理組織コード6桁目まで必要。大阪では6桁目まで集計していないため、患者数は不明である。

ICD-9よりも詳細に分類されることになった部位があるため、①の変換表で自動変換したICD-10コードには、他の分類項目に含まれるべき腫瘍が混入することもある。その頻度を、大阪府地域がん登録資料を用いて測定したところ、全がん罹患数全体では3桁集計値の違いは0.2%であった。しかし、腹膜、軟部組織、およびリンパ肉腫では、3桁集計値が13~54%異なってくるため、注意が必要である。

#### 謝辞

米国NCIの変換用印刷物およびファイルは、Mrs C.Percy (米国NCI, SEER計画) から供与を受けた。また、故日山與彦大阪府立成人病センター前調査課長には、本研究の企画から変換表作成に至るまで、貴重な助言をいただいたが、阪神大震災のために急逝された。深甚の謝意を表し、本論文を捧げる。

本研究の一部は厚生省がん研究助成金(5-3「地域がん登録の精度向上と活用に関する研究」)を得て行った。

#### 参考文献

- 1) 厚生省大臣官房統計情報部編：疾病，傷害および死因統計分類提要，ICD-10準拠，第2巻内容例示表，厚生統計協会，東京，1993。
- 2) 厚生省大臣官房統計情報部編：疾病，傷害および死因統計分類提要，昭和54年版，厚生統計協会，東京，1978。
- 3) Percy, C ed.: Conversion of Chapter II, Neoplasms from the International Classification of Diseases, 1975 Revision (9th Revision) (ICD-9) and International Classification of Diseases, 9th Revision, Clinical Modification, Fourth Edition (ICD-9-CM) 4th ed. to Chapter II, Neoplasms International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems, 10th Revision (ICD-10). National Cancer Institute, 1995.
- 4) 厚生省大臣官房統計情報部編：疾病，傷害および死因統計分類提要，腫瘍学，第1版，厚生統計協会，東京，1980。
- 5) 厚生省大臣官房統計情報部編：国際疾病分類—腫瘍学，第2版，厚生統計協会，東京，1993。
- 6) Holten, VV and Percy, C eds.: Conversion of Neoplasms by Topography and Morphology from the International Classification of Diseases for Oncology (ICD-O) (First Edition and Filed Trials) to International Classification of Diseases for Oncology, Second Edition (ICD-O-2). National Cancer Institute, 1991.
- 7) Ferlay, J: ICD Conversion Program for Cancer (IARC Technical Report No.21). IARC, Lyon, 1994.
- 8) Percy, C ed.: Conversion of Neoplasms by Topography and Morphology from the International Classification of Diseases for Oncology Second Edition (ICD-O-2) to International Classification of Diseases, 9th Revision (ICD-9) and the International Classification of Diseases, 9th Revision, Clinical Modification, Fourth Edition (ICD-9-CM) 4th ed. National Cancer Institute, 1992.

## 厚生統計テキストブック第3版

A5判 定価1,890円  
(税込)

厚生統計関係の業務に従事する方々へ，また，統計を学ぼうとする方へ手引書として!!

財団法人 厚生統計協会

〒106 東京都港区六本木5-13-14  
TEL 03-3586-3361